日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなろ

2026年7月
第329号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
（部内資料）

第55回 植田和子議会報告会

くらしと政治を語り合うつどい

8月2日（日）10：00から

場所 北部公民館 第2会議室

6月議会の報告・市当局の異常な行動等、知りたい情報満載です。国政のことも語り合いましょう。お誘い合わせて、おいでください。

再稼働やめ 原発から撤退を!!

小選挙区制「カネと大政党に有利な選挙制度」

民意切り捨ての比例定数削減法案強行を許すな！

高市自・維政権は、今国会へ「衆議院比例定数削減法案」を提出しました。これに対し全野党がこぞって撤回を求めています。

国会で自分の疑惑への質問には答弁拒否やはぐらかしをしている高市首相は、衆院での「絶対多数」をテコに、会期を延長してでも悪法を成立させようとしています。その狙いは？

◆「身を切る改革？」でどれだけ国費が減るか？

日本維新の会（以下・維新）は、定数削減の理由として「国民が経済的に苦しんでいるので政治家自らも議席や給料を削ってコスト削減すべき」と言います。

しかし、これには疑問があります。国会議員45人を削っても削減額は約9億8千万円、一方、政党助成金は、年額300億円を超えます。誰が見ても、この方が財政に寄与しますよネ。政党助成金を受け取りながら「身を削る改革」とよく言えたものです。

◆少数政党＆民意の切り捨て

昨年秋には小選挙区と比例区の双方を削減する案が自・維両党で話し合われてきました。しかし、今年になって比例区のみの削減に変わりました。それだけに留まらずひどい付録がつきました。「1年以内に結論が出ない場合は、自動的に比例区45議席を削減する」と言うのです。

小選挙区制は「カネと大政党に有利な選挙制度」と言われてきました。一方、少数政党切り捨ての選挙制度と言われています。自民党は企業団体献金と政党助成金の両方を受け取ってやりたい放題の金権政治を行い国民の厳しい審判を受けたばかりです。絶対多数を獲得したいま、再び同じ轍を踏むのでしょうか。

平方 片桐公男

表1　衆院比例定数45削減した場合の試算

2026年衆院選	自民	維新	中道	国民	参政	みらい	共産
比例得票数に応じた比例議席（移動調整前）	81	13	35	18	14	11	4
小選挙区議席	249	20	7	8	0	0	0
総議席	330	33	42	26	14	11	4
比例45削減議席	64	11	27	11	8	8	2
減少率	21%	15%	23%	39%	43%	27%	50%
削減後の総議席	313	31	34	19	8	8	2
減少率	5%	6%	19%	27%	43%	27%	50%

教育

教育長が議会無視の暴言

まだ決まっていません！

7月初め、教育長が公立幼稚園に対して「令和9年度の新入園児募集はしない」との話を突如してきました。議会では継続審査が可決されており、9月議会でも審査することになっているため廃園は毎年、園児募集の記事は広報9月1日号に載せていますから今回も継続審査になった時点で、来年度の園児募集の記事を広報に載せるのが本筋です。にもかかわらず、市長の手先となって募集停止を強行しようとする、なぜここまで強権的に独裁政治を貫くのか、本当に理解できません！

（行政法と行政訴訟に詳しい弁護士見解では「議会の正式決定前に行政が募集停止をすることは議会の審議決定権限を侵害する違法行為である」と明確に指摘されています。）

今日、保護者一同が市長・教育長に対し抗議文を提出しました。

植田

こんにちは　植田和子です

7月3日　6月議会が閉会しました。最終日まで波乱に満ちた附属幼稚園の廃園問題について、ご報告します。

今議会、市長は市内唯一の公立幼稚園を廃止する条例の議案を突如市議会に出してきました。市民・保護者・卒園生からの陳情を2度採択した議会の判断とは真逆の議案です。

理由は「園児減少で増える見込みがない」「適正規模とは言えない」からとのこと。

しかし、民間では少人数で質の高い教育を行なっている園もあります。そこも不適正と言うのか？また、2年前の江戸小体育館での説明会では「園児減少を廃園理由にしない」と市教委は明確に回答していました。

しかし教育長は「当時教育長ではなかった、あれは令和6年度の話」と、人や年度が変われば公の場での市民との約束もなかったことにしてしまう。極めつけは教育長が議員に対して「この議案に反対したら今後、教育の質問をしても予算はつけない」と脅迫してきたことです。

委員会では2対3で否決、本会議最終日では「議案の撤回を求める動議」が議員から出され、起立採決の結果、15人が起立し可決。しかし市長は「撤回する考えはございません」と答弁したため、今度は小田桐議員から「継続を求める動議」が出され、16人が起立し可決しました。この議案は教育福祉委員会に戻され、9月議会で再び審査されます。

ヘッドライト

高市内閣は国論を2分する課題に取り組むと宣言。国民の間の対立を解消して融和を目指すのかと勘違いする人もいる。しかし実際に進められているのは真逆だ。歴代政権がこれ以上進めると対立を深める。支持が得られないと躊躇していた問題を強引に数の力で押し切ってしまおうという政治だ▼スパイ防止法、国旗損壊罪処罰法、緊急事態条項制定、衆議院比例定数削減、皇室典範の改定。議論の時間も保証せずまさに問答無用▼日本共産党は我が国の直面している課題の根本にあるアメリカ追従、大企業優先の政治を改めて国民大多数の利益を図ろうと様々な提案をし、情報を提供しているが、その思いはなかなか人々に届かない▼テレビや雑誌新聞等の利用者が減り、もっぱら小さなスマホという窓を覗いて世の中を見る。そのスマホは利用者を増やすために利用者が気に入る情報を提示して見せる。声は反射しあい、特定の考えの人が一杯いるように思い込む。他の情報は遮断される。それはまるで万華鏡を通じて世の中を見ているかのようだ。

万華鏡

「デモ・カレンダー」見てきました

初参加の人つぎつぎと

戦争や改憲に反対するデモが全国で広がる中、「デモ・カレンダー」というウェブサイトの利用者が増えています。日時や場所、主催者など全国各地の情報をまとめています。ウクライナやガザで戦争が続き、物価も上がるのですね。

☆四万十市内での立看一日に5カ所で目にしました。

☆四国最西端佐多岬に来ています。灯台までえらい急な道を下り、帰りは地獄の坂道でした。

何かがおかしいと思い始めた人たちが近くで行われる集会やデモに個人で参加していくと言います。

おおたかの森駅で行われる抗議行動や9条の会で行われる署名活動等に、『デモ・カレンダー』を見たという若い女性や子供を連れた母親、男性会社員等が参加しています。

自分で用意したプラカードを持ち、マイクを持って通る人に声をかける。想いを語る。そんな現象がおきていると聞くことが多くなりました。

今、高市政治に危機感を感じて行動をする人が増えています。一人で駅に立って抗議行動をする人も。国会前での抗議行動もマスコミが報道するようになりました。国会行動に呼応して各地でも声を上げています。

◆「流山市国民平和大行進」
＆「平和のつどい」

7月20日（月・祝日）10：00～11：00
初石公民館2階ホール
講演：「核兵器と平和を巡る情勢と原水爆禁止世界大会」
講師：千坂　純さん（日本平和委員会 事務局長）
平和のつどい終了後流山おおたかの森駅まで「行進」し、自由通路で「宣伝活動」を行います。（前日に猛暑日予想が出された場合行進は中止です。宣伝行動はします。
主催流山市平和行進実行委員会

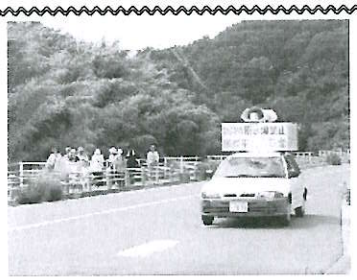
◆ 前川喜平さん講演会
「日本の教育はどこに行く？」
8月1日（土）13：30～16：30
流山市生涯学習センター　多目的ホール
主催：未来をつくる・千葉7区市民連合

◆ 第4回平和のための戦争展・流山
「戦争だけは絶対にはじめてはいけない」
流山市生涯学習センター
9月5日（土）13：00～朗読他
6日（日）14：00～**青木　理**さん（ジャーナリスト）「熱狂から惨禍へ～戦争の始まりを考える」
展示：両日　A101～103
主催：平和のための戦争展・流山実行委員会

四国の出会いを写真で

四国を旅行中の高野ともさんから届いた写真を紹介します。旅行記はお帰りになってからのお楽しみです。

☆香川県の塩江町です



最初の1番大窪寺に行きましたら、原爆の火が灯っていました。弘法大師の平和への願いが続いていた。宣伝カーで平和の歌を流しながら、15名ほどの行進でした。千葉では7月下旬に、歩くと伝えました。感動です。

☆四国88番札所のうち、

が、平和行進に出会いました。

☆四万十市内での立看

☆四国最西端佐多岬に

来ています。灯台までえらい急な道を下り、帰りは地獄の坂道でした。

台風から梅雨へ　飛び石　水没続く

前号にも、書きましたが、飛び石は6月には台風が3回きたせいで、渡れる日は2・3日でした。梅雨時にはこうなると思いましたが渡れない飛び石は税金の無駄遣いです。

運河は一雨ふれば4・5日、水が引かず冠水状態です。救いは防犯カメラが設置された事です。H

物価高に思う

先日、江戸川台のYスーパーの店長宛に投函しました。鮮魚、生肉、惣菜のトレーを無地でコストの安い物に変えて欲しい。カラフルや刺身の舟形の容器はいらない、余計な物はつけないで安くして欲しい。昔はほとんど無地でした。少しでも安くなる様に努力して欲しい　M

緑道の階段に手すりがほしい

〝東深井28号公園（四季の森東端にある緑道）の中にある階段に手すりがほしい〟とのお話があり、さっそく現場に行ってみると6段の小さな階段が（2か所）ありました。ご近所のHさんからは「高齢者の方が上り下りする時に手すりがないので傍に植えてある木につかまって上り下りしていたので手すりがあると良いな～」と。

植田和子議員に状況を話すと、すぐに視察してくれ、みどりの課に伝えてくれました。取り付けが可能であれば嬉しいのですが…。

その後、みどりの課から植田和子市議に「手すりは中央に設置できる」との回答がありました。

いつ頃設置できるか未定ですが、日にちが決まり次第連絡が来る予定との事です。

また一つ市民の要望がかないました。良かったです。　東深井　K

「市民からの要望」実現へ

あすなろ川柳

●トランプ語
ウソかマコトか
図りかね

大言壮語の挙句の果てに「もうやめた？」誰も信じない。

●酷暑より
もっと暑けりゃ
残酷だ

梅雨明けが恐ろしい……。

●海温上がり
住処探しの
魚　サンゴ

温暖化。東京湾も避暑のサンゴだらけ

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
しんぶん赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 990円
スクープで話題の赤旗をあなたも読んでみませんか？知りたい情報満載

「赤旗日曜版」がスマホで見られる電子版
憲法改悪を進めようとする高市首相。危険な政治が不安な方「赤旗日曜版」が応えてくれます。
QRコードから詳細をお確かめください。
お気軽にお申し込みを!!